

見学調査報告書

テーマ : IT Expo 見学での最新の ICT 現状の把握と学生自身による情報収集
ゼミ名 : 斎藤 正武 ゼミ
調査日 : 2024 年 4 月 24 日 (水)
調査先 : 東京ビックサイト
授業科目名 : 演習 I・II、課題演習 I・III
参加学生数 : 11 名 (2 年)、14 名 (3 年)

調査の趣旨 (目的)

東京ビックサイトにおいて、JAPAN IT Week として、メタバース・人工知能・情報セキュリティ・EC・IoT・エッジコンピューティング活用展が行われた。ICT 業界は、技術進度が早く、キャッチアップすることが難しいことから、学生自身で EXPO に参加し、情報を自らの力でつかみ、考察させる。実務で利用されている最新の ICT 技術をレポートすることで、大変刺激的な体験や学びを与えられる。

調査結果

4 月 24 日に東京ビックサイトで開催された JAPAN IT Week の調査結果を以下に述べる。
ICT 系のゼミに加入した 2 年・3 年のゼミ生にとって、ICT 関連の展示会である IT EXPO 参加は初めてである。
ICT 関連のゼミ生として、近年のキーワードと言われる AI (人工知能)、ビックデータ、クラウド技術を用いたサービスやビジネスモデルを知ること、体感することは大変重要で、自ら足を運び、自分の口で質問し、考察を行うことは、大変意味深い。また、IT 業界に就職すると、社会人 1 年目で展示会に行きそのレポートをさせるということが多いため、社会人として基礎力を養う意味においても有効である。教室での ICT の学習ではない、実務のフィールドにおけるフィールドワークが行えた。学生から有意義との声を聞いている。